様式第１号（第７条関係）

補助金交付申請書

（佐世保市外国人ＩＴ人材雇用促進事業）

令和　　年　　月　　日

佐世保市長　様

〔申請者〕

所 在 地：

名　　　　称：

代表者職氏名：

下記のとおり事業を実施しますので、佐世保市外国人ＩＴ人材雇用促進補助金交付要綱第７条の規定により、関係書類を添えて、補助金の交付を申請します。

また、本申請を行うにあたり、裏面の誓約事項に相違ないことを誓約し、これらが事実と相違することが判明した場合には、補助金の交付の決定の全部又は一部が取り消されることについて同意します。

なお、誓約事項の事実確認のため、長崎県警察本部へ申請者情報に関する照会がなされる場合があることを承諾します。

記

１　交付申請額　　　　　　　　　　　金　　　　　　　　円

２　事業内容　　　　　　　　　　　　別紙１のとおり

３　添付書類

　　　(1) 補助事業概要書（別紙１）

　　　(2) 収支内訳書（別紙２）

　　　(3) その他、要綱に定める関係書類

（裏面）

|  |
| --- |
| 誓 約 事 項私は、佐世保市外国人ＩＴ人材雇用促進補助金の交付を申請するにあたり、下記１から４までの内容について誓約します。記１．申請内容に虚偽等が判明した場合は、補助金の返還等に応じるとともに、事業者名などの情報が　公表されることに同意します。２．佐世保市から検査、報告及び是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。３．私は、「佐世保市暴力団排除条例（平成２４年条例第１号）」（以下「暴力団排除条例」という。）に規定された暴力団又は暴力団員ではありません。４．私は、暴力団排除条例に規定された暴力団又は暴力団員と以下の関係を有する者ではありません。⑴　正当な理由がなく暴力団の活動又は暴力団の活動を助長する活動に参加し、関与し、又は協力した者⑵　暴力団員が役員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第９条第２１号ロに規定する役員をいう。）となっている事業者又は暴力団員により実質的にその運営を支配されている事業者⑶　自己若しくは特定の者の利益を図る目的又は特定の者に損害を与える目的をもって、暴力団の威力を利用した者⑷　法令上の義務としてする場合、事情を知らないでする場合その他の正当な理由がある場合を除き、暴力団又は暴力団員に対して金品その他の財産上の利益を供与した者⑸　暴力団と友人又は知人として会食、遊戯、旅行、スポーツその他の行為を共にする等社会的に非難される関係を有し、又は有していた者⑹　その他暴力団関係者であるとして、警察等捜査機関から通報があった者、若しくは警察等捜査機関が確認した者以　上　 |

（別紙１）

補助事業概要書

１．補助対象者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 業種 |  |
| 従業員数 | 　　　　　人　（うち外国人従業員数　　　　　人） |
| 担当者名 |  |
| 連絡先 |  |

２．事業の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施の目的・期待する効果 |  |
| １ | 雇用する外国人材の氏名 |  |
| 区分 | □バングラデシュＩＴ人材　　□その他の外国人ＩＴ人材 |
| 国籍 |  |
| 在留資格 |  |
| 入社日 |  |
| 業務内容 |  |
| ２ | 雇用する外国人材の氏名 |  |
| 区分 | □バングラデシュＩＴ人材　　□その他の外国人ＩＴ人材 |
| 国籍 |  |
| 在留資格 |  |
| 入社日 |  |
| 業務内容 |  |

（別紙２）

収支内訳書

１　収入

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 予算額 | 摘　要 |
| 市補助金 |  |  |
| 自己負担 |  |  |
| その他収入 |  |  |
| 合　計 |  |  |

※市補助金額は、補助対象経費に1/2を乗じた額とする。（千円未満切捨て）

２　支出

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費区分 | 予算額 | 摘　要 |
| 人材紹介手数料 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　計 |  |  |

※消費税及び地方消費税は補助対象外ですので、税抜き額を記載してください。